

基本目標							方向	施策	KPI	初期値	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値	取組内容	担当課					
1 東員町の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる							方向1	若い世代の結婚・出産への関心・意欲を高める	1－1 未婚・晩婚化対策	婚姻届出数 (年間)	306件 (26年度)	267	246	285	232	272	243	306件	未婚・晩婚化対策セミナーの実施 町民課 出会いの場の支援	結婚の意義や楽しさを認識するための啓発としてセミナーなどを開催します。 民間事業者と連携して出会いの場の情報提供などを進めます。	町民課 政策課 子ども家庭課			
									1－2 出産子育て不安の解消	マタニティ教室の参加率	21.2% (27年度)	21.2	24.1	23.2	29.8	38.5	37.1%	31%	出産・子育て総合支援相談所の開設	出産・子育ての不安解消のため、総合的な相談窓口の設置、施策情報を発信します。	子ども家庭課 学校教育課			
										離乳食教室の参加率	40.6 (26年度)	41.5	41.9	32.0	38.0	32.5	17.4%	50%	妊婦等同士の情報交換や交流事業の実施	産前、産後の不安解消のための情報交換、交流の場として、マタニティ教室、離乳食教室の参加者増を目指します。	子ども家庭課			
										不妊治療申請に対する助成率	19件 (25年度)	100	100	100	100	100	100%	100%	不妊治療に対する支援	不妊治療に対する情報発信機能の充実や費用の一部助成を実施します。	子ども家庭課			
							母子保健事業													子どもの健やかな成長を支援するため、育児不安の軽減を図り、安心して子育てができるよう、乳幼児教室や幼児健診の実施、母子保健推進員や保健師による家庭訪問などを推進します。	子ども家庭課			
出生数 初期値179(H25年)							方向2	する ニーズにあった子育て支援を充実	2－1 子育て世代の経済的負担の軽減	第3子以上の出生数	40件 (26年度)	37	35	35	35	30	30	50人	医療給付事業 子ども家庭課 就学援助事業	中学3年生までの子どもにかかる医療費のうち、保険診療の一部負担金相当額を助成します。 経済上の理由により小・中学生の就学が困難な家庭に対する費用の一部助成を行います。	保険年金課 学校教育課			
									2－2 保育・託児環境の充実	年度当初の待機児童数	0人(27年度)	0	0	0	0	0	0	0	0人	保育士の待遇改善 学校教育課 保育の充実	保育士の給料、休暇取得などの改善を図り、保育士の確保に努めます。 多様化する保育ニーズに対応した保育内容の充実を目指します。	学校教育課		
										2－3 発達が心配な子の子育て・子育ての支援	みえ発達障がい支援システムアドバイザーの人数	2人 (27年度)	2	3	3	3	4	4	4人	発達支援事業 子ども家庭課	子どもの個々の発達に応じて、みえ発達障がい支援システムの活用、発達に支援の必要な子どもに対する療育事業の実施、保護者に対する相談支援などを行います。	子ども家庭課		
																方向3	女性の社会進出を進める	3－1 地域・家庭における子育て支援の充実	企業セミナーの開催数	-	0	1	1	0
							ファミリーサポートセンターの援助会員数	146人 (26年度)	156	192	168	182	181	159	196人				父親の子育て参画支援 子ども家庭課 放課後児童対策事業	子育て世代の男性を対象とする講座の開催します。 学校活動終了後の留守家庭の児童に対しては、安全・安心な居場所づくりを確保し、健全育成を図ります。	子ども家庭課			
							子育て支援センター運営													親が子育てを自立して行うことができるよう、子育て相談や子育て中の仲間づくりなど子育て環境の整備に努めます。	子ども家庭課			
							ファミリーサポートセンターの運営													地域における子育て支援機能の整備、子育て世代と多様な世代の交流など、地域で子育てを支援する取り組みを推進します。	子ども家庭課			
							親育ちの支援													親が子育てを自立して行うことができるよう、子育て相談や子育て中の仲間づくりなど子育て環境の整備に努めます。	学校教育課 子ども家庭課			
※1.34(H26) R2は未発表																								

東員町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート

資料 1－2

基本目標							方向	施策	KPI	初期値	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値	取組内容	担当課	
2安定した雇用を創出する	方向4 既存産業の活性化	4-1 特産品の開発等による農業・商業・サービス業の活性化	特産品数	-	-	-	-	-	5件	3件 計8件	2件	産業課 喜び農業推進事業		付加価値のある作物を栽培することにより、地域農業の活性化及び農業所得の向上を図り、生産者にとって稼ぐことができる農業、喜びのある農業の構築を目指します。実証圃場での検証を行うことにより、新たに参画していただける農業者の発掘など、農業従事者の増加を図ります。	産業課					
			喜び農業推進事業面積	1,000㎡ (H26年度)	1,000㎡	1,000㎡	1,000㎡	1,000㎡	1,000㎡	1,000㎡	2,000㎡	産業課								
			朝市の入場者数	1,075人 (H26年度)	1,195人	1,117人	1,034人	923人	-	-	-	地産地消の推進								
			本町の地域特性や消費者ニーズに即し、特産品開発への勉強会、講習会等を開催し、生産者の意識、意欲の向上を図りながら、農産物の6次産業化を進めます。このため、特産品開発などに取組む組織づくりが肝要です。野菜・園芸教室等の開催により、生きがい農業の推進を図るとともに、町民の憩いの場・交流の場を提供します。													産業課				
	東員町の全産業事業所数 初期値771(H24年度)																			
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値													
	-	921	-	-	981	-	895													
	※957(H26 経セン 基礎調査) ※R1の数値は経済センサス(基礎調査)の数値が入る予定																			
	方向5 新たな産業や雇用・就業機会を創出する	5-1 地域での新産業の創出	地域で新産業の創出件数	-	0	0	0	0	0	0	3件	新産業の創出支援 産業課		東員駅周辺を中心としたコンパクトシティの実現や東員インター周辺などへの企業誘致を図るため、関係機関との協議を進め規制緩和に向けた方策などについて調査・研究を続けます。	産業課 建設課 政策課					
		5-2 若者・女性・高齢者・障害者などが活躍できる地域づくり	セミナー開催数	-	0	4	3	5	4	3 計19回	10回	起業・創業による若者・女性等の就業率向上・転入促進 政策課				若者や女性向けの起業・創業セミナーの開催、相談窓口の設置、支援策の情報提供などにより、起業・創業にむけた個人の意識改革を進めます。	産業課 政策課			
農福連携事業面積			1.7ha (H26年度)	1.7ha	3.2ha	3.2ha	3.3ha	3.3ha	3.3ha	3.0ha	産業課 業等の推進		コミュニティビジネスにつながる地域協働サービス事業の実施、充実に向けて、地域におけるお助けサービスの実施を進めます。市民活動支援センターなどによるビジネス展開のための講座の開催などを行います。現役をリタイヤされた高齢者などは、豊富な知識と技術を有しており、その力を地域づくりに生かしていただけるようになります。	町民課						
企業訪問件数			-	12	21	2	6	5	7 計53件	50件	地域福祉課									
※障がい者の雇用促進のための企業訪問件数(説明会含む)												農福連携事業 障がい者の就労支援		障がいのある方については、農業と福祉の連携に向けた事業を展開し、就労の場の確保と賃金の向上を図り、地域で安心して暮らすことができる支援を推進します。	産業課 地域福祉課					
												人材バンクの創設		コミュニティビジネスにつながる地域協働サービス事業の実施、充実に向けて、地域におけるお助けサービスの実施を進めます。現役をリタイヤされた高齢者などは、豊富な知識と技術を有しており、その力を地域づくりに生かしていただけるようになります。	町民課 産業課 長寿福祉課 政策課					

資料 1 - 3

基本目標							方向	施策	KPI	初期値	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値	取組内容	担当課								
3「交流・にぎわい」を生み出す							方向6	交流・集客を拡大する地域資源を活かして	6-1 住民活動の推進	住民活動団体数	62団体 (27年度)	62	60	69	72	73	75	72団体	住民活動支援 住民活動団体の立ち上げや運営の支援、地域における活動の浸透や人材育成のための支援などを進めます。 また、各団体の情報、活動状況、課題などを共有し、住民活動団体自らが町運営の一翼を担う協働の団体として成長するよう支援を行います。	町民課							
										住民活動団体によるまちづくりへの提言数	3	0	0	0	0	0	0	4件									
観光レクリエーション入込客数 初期値168,860人(H26年度)							方向7	町内外に発信する東員町の個性や魅力を磨き上げる	7-1 地域ブランドの創造・魅力向上とPR	中日新聞における本町の掲載件数	53件 (26年度)	67	90	152	109	119	101	68件	地域資源などを活用したブランドづくり 中部公園、コスモスまつり、こども歌舞伎、大社祭、日本の第九演奏会などの地域資源を活用したブランド化の推進や新たな地域資源の発掘、また町の施策を本町らしいブランドとして位置づけるなど、本町の魅力を発信するためのブランドの構築を目指します。	政策課							
										町ホームページ閲覧件数	2,191,068件 (26年度)	2,757,433	1,980,430	2,178,421	2,528,704	3,642,582	3,839,043	3,068,000件			戦略的広報の実施 ブランドに基づき、住民カテゴリー別にSNSを活用した広報、町のキャラクターや文字の積極的な利用、町に興味をもってもらうための町を紹介する動画作成など、ICTの活用などによる多様な手段で本町の魅力を発信していきます。	全課					
										H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値	中部公園の有効活用 本町を代表する地域資源である中部公園については、幅広い世代が楽しめる公園を目指して、スポーツ、音楽、商業施設などの新たな機能の検討、町のイベントなどの活用拡充、公園周辺も視野に入れた中部公園の有効活用を推進します。										全課
										167,333	169,028	177,586	164,572	166,263	110,047	174,000											

資料 1-4

基本目標							方向	施策	KPI	初期値	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値	取組内容	担当課															
4 東員町に安心して住み続けられ、快適な生活のできる「まち」をつくる 転入人口 初期値773人(H26年) <table><tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th><th>R2</th><th>目標値</th></tr><tr><td>803</td><td>967</td><td>962</td><td>948</td><td>1,114</td><td>858</td><td>960</td></tr></table>							H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値	803	967	962	948	1,114	858	960	方向8	環境としての魅力をもつ住み続けたいと思える定住環境を整備 8-1 安全・安心な居住環境の整備	オレンジバス利用者数	125,713人(26年度)	115,612	107,200	101,157	103,619	95,150	80,721	128,000人	バス運行事業 政策課	交通利便性を高めるため、住民ニーズにあった公共交通のネットワーク、サービス水準を確保します。	政策課
							H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値																					
							803	967	962	948	1,114	858	960																					
							見守りネットワーク(徘徊SOSネットワーク)協力団体数	-	0	0	95	113	133	135	150団体	三岐鉄道北勢線の支援 健康長寿課	交通利便性を高めるため、住民ニーズにあった公共交通のネットワーク、サービス水準を確保します。	政策課																
							防犯灯LED化率	-	52.05	81.36	100	100	100	100	100%	防犯対策事業 町民課	防犯灯など地域の防犯機能を高め、安全・安心して住み続けられるまちづくりを推進します。	町民課																
												地域包括ケアシステム構築	住みなれた地域で安心して自立した生活が送れるよう、保健・医療・介護・地域住民等の連携による地域包括ケアの構築を図ります。	健康長寿課 保険年金課 地域福祉課 政策課																				
												地域コミュニティの再整備	地域の仲間作りや多世代交流などの地域コミュニティの再構築を進め、安全・安心して住み続けられるまちづくりを推進します。	町民課 地域福祉課 健康長寿課 政策課																				
転出口口 初期値798人(H26年) <table><tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th><th>R2</th><th>目標値</th></tr><tr><td>850</td><td>814</td><td>827</td><td>781</td><td>836</td><td>796</td><td>810</td></tr></table>							H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値	850	814	827	781	836	796	810	方向9	若い世代の移住・定住を促進する 9-1 移住・定住の促進	住宅建設数	106件(26年度)	111	128	193	143	152	120	106件	建設課 移住・定住事業	空き家の利用、住宅開発、同居・近居の促進などにより、移住・定住しやすい環境を整備します。空き家所有者に対しては、空き家バンクへの登録や家屋の有効活用に向けた施策に努めます。転入者にむけては、住み替えを支援するための情報発信や一戸建ての中古住宅を購入する場合のリフォームなどへの支援を行い、町民の方には独立時に町内での転居を推進するための情報提供、支援を行います。	建設課
							H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値																					
							850	814	827	781	836	796	810																					
							空き家数	142件(27年度)	142	140	135	107	106	104	137件	建設課																		
							空き地・空き家情報バンク登録申請件数	4件(26年度)	0	3	0	0	5	5	30件	子育て情報の発信 建設課	本町の魅力的な子育て施策をとりまとめ、町内外へ情報発信することによって、転入や定住促進を図ります。	子ども家庭課 保険年金課 学校教育課 政策課																
移住支援件数	-	0	0	0	0	0	0	6件	建設課																									